

2025年2月14日

各 位

株式会社 西 京 銀 行
取締役頭取 松 岡 健

ふじつ眼科さまによる「SDGs 宣言」策定について

西京銀行は、持続可能な社会の実現に向け、地元企業さまの SDGs への取組みをサポートする「さいきょう SDGs コンサルティングサービス」の提供を行っています。

このたび、当サービスを通じて、ふじつ眼科（住所：山口県宇部市 院長 藤津 揚一郎）さまが SDGs 宣言を策定されましたので、お知らせします。

企業概要

会 社 名	ふじつ眼科
所 在 地	山口県宇部市小串 91-20
代 表 者	藤津 揚一郎
SDGs への取組み	患者さまとのコミュニケーションを大切にしながら最新の医療機器を活用することで、患者さまに寄り添いながら、病気の早期発見と適切な治療を行っています。 また、職員とその家族が笑顔で生活を送れるよう、職員との対話も大切に、柔軟な休暇取得を推進するなど、プライベートに配慮した働きやすい労働環境づくりを目指しています。
U R L	https://fujitsuganka.com/index.php

※ ふじつ眼科さまの SDGs 宣言については、別紙をご参照ください。

西京銀行は、引続き地元の課題解決ニーズに幅広く、きめ細かくお応えし、「地域の皆さまのお役に立つ銀行」を目指してまいります。

◆本件に関するお問い合わせ

西京銀行 ビジネスコンサルティング部（担当：木林）

TEL：070-7575-2294



ふじつ眼科 SDGs宣言

当院は、「すべての患者様に、より良い医療を」という基本理念のもと、医療活動を通じて、「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題解決と持続可能な社会の実現に努めてまいります。

～当院の診療方針～

- 常に患者様本位の診療を行います。
- より高度で専門的な眼科医療を提供します。
- 眼科専門医として地域医療に貢献します。

2025年2月2日

ふじつ眼科

院長 藤津 揚一郎

当院のSDGsへの貢献

患者さまに寄り添った医療提供を

最新の医療機器を使用し、病気の早期発見と適切な治療・手術に取組み、専門用語を使わない丁寧な説明を心掛けることで、患者さまに寄り添った医療を提供します。また、より専門的な治療が必要な場合には基幹病院と連携し、地域一体となり患者さまを支えます。

【主な取り組み】

- 最新の医療機器の使用による、患者さまの身体的・精神的な負担を軽減した検査や手術の実施
- 目の不自由な方への声掛誘導・歩行サポート
- 宇部中央病院や山口大学附属病院との連携



患者さまの安心・安全を守る組織体制

患者さまの生命に関わる仕事であることを職員全員が深く認識し、医療廃棄物の取扱いや医薬品・医療機器の安全な使用方法、院内感染予防などのルールをマニュアルに定め、徹底しています。

【主な取り組み】

- 医療安全管理指針・マニュアルの制定
- ヒヤリハット情報の共有と改善策の検討
- はやり目患者への対応等、眼科特有の感染予防対策



働きやすい労働環境の整備

職員だけではなくその家族も安心して笑顔で生活を送れるよう、常に職員との対話を大切にし、より良い働き方を追求しています。また、医療スキルの向上を目指し、院内研修を毎月開催するなど、仕事とプライベートの両立が可能な職場づくりを目指しています。

【主な取り組み】

- メンター制度を用いた新入職員への教育
- 時間有休も含めた、有給休暇の積極的な取得を推進
- 製薬会社等の外部講師による専門的研修の開催



地域社会への貢献

地元団体への協賛や、宇部市医師会の委員会活動に積極的に参加することで、地域との繋がりを大切にしています。こうした活動を通じて、地域に根差し、地域と共に成長する診療所を目指しています。

【主な取り組み】

- 山口大学管弦楽団や地元スポーツ少年団への協賛
- 子ども110番施設に登録
- 宇部市医師会の各種委員会活動を通じ、地域医療の持続・発展に貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標(SDGs)とは、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指します。SDGsの目標は相互に関連しています。誰一人置き去りにしないために、2030年までに各目標・ターゲットを達成することが重要です。